

株主メモ

決算期 毎年3月31日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)

同連絡先 電子公告

<http://www.faith.co.jp/ir/koukoku/>

ただし、電子公告による公告をすることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

お知らせ

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
4. 配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の添付書類としてご利用いただけます。（株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引先の口座管理機関（証券会社等）へお問合わせください。）



Faith IR Mail

フェイスの最新情報をお届けします。

◎IR関連情報をE-mailで無料配信しております。

◎プレスリリース等を発表とほぼ同時に、月に2～3回程度の頻度で配信しております。

[ご登録はこちらから](#)

<http://www.faith.co.jp/ir/mail.html>

免責事項

本報告書に記載されている将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。実際の業績は、様々な要因の変化により、異なる場合があることをご承知おきください。

本報告書に記載している会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。



株式会社フェイス

〒604-8171 京都市中京区烏丸通御池下
虎屋町566-1 井門明治安田生命ビル
URL <http://www.faith.co.jp/>
お問合わせ先
TEL.075-213-3933 FAX.075-213-3833



25
20th ANNIV.

**Semiannual
Report** 2012.4.1-2012.9.30



株式会社フェイス
第21期(上期)営業のご報告

時代にもっともふさわしい手段で 音楽、コンテンツを提供するために 徐々に変化を浸透させ、マーケットの総意を醸成。



代表取締役社長
平澤 創

1 市場環境と取り組みの成果について 依然、国内市場は黎明期。 転換期に向け、着々とプラットフォームを整備。

スマートフォン向けコンテンツ配信市場は依然、無料モデルが優勢な状態が続いており、有料モデルの浸透はまだ先です。

世界的に見ると日本はまだ、CDが売れており、CD/DVDの製造枚数はアメリカを抜き、世界一になりました。こうしたCDの販売状況が、ある意味、足かせになり、音楽業界も当社が提案するような新しい流通の方式に、なかなか踏み切りにくい状況になっているのではないかと捉えています。アメリカは国土の広さを背景に、利便性の向上を求める形で、インターネットを活用した新しいサービスの普及がいち早く進みましたが、日本ではまだそうしたシフトは起こっていません。しかしながら、インターネットを活用した音楽配信が世界の潮流になってきている中、いつまでも日本だけ現在の状況が続くとは考えられません。現に世界を視野に入れた作品の配信は、当社の関連会社であるキャッチメディアジャパンが

提供するクラウド型コンテンツ配信サービス「Play Anywhere™(プレイエニウエア)」が採用されるなど、徐々にではありますが、その兆候は見え始めたと認識しています。

この先に見えている転換期への準備として、引き続き、やり遂げなければならない課題は多く、こうした状況にあることは、当社にとってプラスであると捉えています。「Play Anywhere™」の新しい動きとしては、9月26日より、美空ひばり、一青窈など日本コロムビアが誇る名盤タイトルの配信を開始しました。今後も配信タイトル数を増やすとともに、他のレコード会社に対しても取り組みを拡大・強化していく予定です。また、アーティスト自らの手で楽曲をFacebook上で配信できるソーシャルミュージックアプリ「viBirth App」についてもアーティスト数・楽曲数ともに着実に増えてきており、今後、非常に楽しみな状況になってきています。

2 国内市場の特徴と戦略について マーケットの総意を醸成しながら確実に変化を起し、 次世代へ繋ぐ。それがフェイス・グループのミッション。

かつてCDの黎明期には、「本当にレコードからCDに置き換わるのか」と疑問視され、着うたも、当初はCD販売の単なる副産物程度にしか見られていませんでした。しかし、少なくともこの数年、着うた事業はレコード会社の大きな収益源のひとつになっています。つまり、新しいビジネスモデルが本流となるには、ある程度の期間、

足踏みはするものの、シフトが始まると常識が一気に塗り替わる可能性が高いということです。現状、当社では、そうした大きな変化をマーケットに引き起こすための、様々な仕掛けを行っています。

特に日本市場では、これまでのやり方を守りながら、新しい方法を浸透させていくという作業が必要です。新しいサービスが

登場したからといって、すぐに移行することはありません。いかにシームレスにうまく繋げていくのか、そこが大きな課題です。マーケットの総意が向くように様々な仕掛けを施しながら、徐々に変化を起こし、次の世代へと繋げていく、それがフェイス・グループのミッションであると考えています。

3 新プラットフォームの創出について 送り手と受け手を繋ぐワンストップソリューションを 国内だけでなく海外も視野に入れた展開を加速。

下期に入り、また新たなプロジェクトがいくつか立ち上がっています。そのひとつが、独自開発のレコメンドエンジン「FaRao(ファラオ)エンジン」を搭載したレコメンド動画配信サービス「FaRaoTV」です。「FaRaoTV」は、映画の予告編やテ

レビの新番組予告の動画を無料で楽しむことができるスマートフォンアプリで、第25回東京国際映画祭の公認アプリとして採用されました。ユーザーの好みに合わせた動画を自動的に再生することが可能となる仕組みを構築しており、将来的には、そ

の予告編から映画の前売り券の販売、そのままオンデマンドでの鑑賞、サウンドトラックの購入といったアクションへと連携を図っていく計画です。もちろん映画のみならず、ファッションや音楽プロモーションビデオ等も視野に入れています。

連結売上高 >>>



連結営業利益 >>>



連結当期純利益 >>>



TOP MESSAGE

トップメッセージ

現在は仕込みの段階ですが、当社グループでは、音楽の送り手から受け手まで、すべての工程にソリューションを持ち、ワンストップでサービスを提供できるよう着々と準備を進めています。つまり、どこから波が起っても対応できる体制をとっているということです。

この取り組みは国内だけでなく、海外でも展開していくことが重要であると考えています。国内市場だけをターゲットとする時代は終わり、今後はアジア市場全体に対し、いかにして日本がリーダーシップを取ることができるかを考えていく必要があります。

当社では、FaRaoやFaRaoTVを活用しながら、音楽だけでなく映像コンテンツも含め、日本のポップカルチャー、アーティストを世界に発信していく施策も徐々にスタートしています。



フェイス・グループは、新しいコンテンツ流通のしくみを構築し、変化を起こすことに存在価値がある。すべては、イノベーションのために存在する。

4 株主の皆様へ

創立20周年を迎え、原点回帰。 第二の創業期として新たな成長軌道を描く。

この20年の中で、大きく変化したものと、依然、変わらないものがあります。音楽を伝えたい、音楽を聴きたい、この音楽の受け手・送り手のニーズは変わってはいません。一方で、受け手と送り手を繋ぐ情報伝達手段は大きく変化しており、今後も変遷を遂げ続けていくのは間違いありません。その時代にもっともふさわしい手段を通じて、音楽、映像等のコンテンツをお届けし続けること、それが当社グループの存在意義であり、そのためのマルチコンテンツ&マルチプラットフォーム戦略です。今後も特定の端末に依存せず、国を限定せず、コンテンツを限定せず、拡散のためのソーシャルメディアも限定せず、新たな流

通のしくみ創りに邁進していきます。

また、当社グループの社会的責任を考えた時、やはり、いかに文化を守り、そして創造し、世界に発信し、広めていくのか、という視点が重要だと思っています。また、日本の若い世代の能力をいかに引き出し、伸ばしていけるか、これもまた重要な役割であると認識しています。現在、慶應義塾大学での寄附講座などの機会を通じて、学生と触れる機会がこれまで以上に増えています。学生たちには本当に高いポテンシャルがあります。事業を通じて文化の創造・発信と人材の育成の継続、そうした役割を常に意識しながら事業を拡大していくこともまた、当社グループの存在価値であり、果たすべき社会貢献であると認識しています。

この20年の間に積み上げた経験等は、確実に次なる指標に繋がっていきと確信しています。創立20周年を迎えた今、原点に立ちかえり、第二の創業期として、新しいコンテンツ流通のしくみ創りを戦略的に進め、再び成長軌道に乗せていきたいと考えています。

株主の皆様におかれましては、当社グループの高い志にご賛同いただき、引き続きご支援いただけますようお願いいたします。

TOPICS トピックス

世界初のゲームブックポータルサイト「iGameBook(アイゲームブック)」をオープン

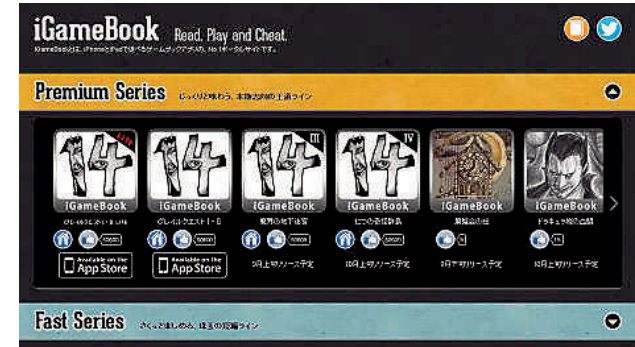
～スマホ時代の次世代コンテンツを、電子書籍×ゲームで拡充～

当社は、世界初(*)のゲームブックポータルサイト「iGameBook(アイゲームブック)」をオープンいたしました。

本事業の開始に伴い、往年の人気ゲームブックの復刊を多数手掛ける株式会社創土社と業務提携をいたしました。これにより、創土社が著作権を保有するゲームブックのデジタル配信は、独占的に当社が開発、販売いたします。その第一弾として、1980年代に一大ブームを起した作品のiOSアプリ「iグレイクルレスト I・II」(2012年4月25日リリース)、「iグレイクルレスト I・II LITE」(2012年7月6日リリース)を既に試験的にサービス開始しており、多くのユーザー様から好評をいただいております(AppStoreランキング 総合95位、ブック7位)。

当社は、ゲームブックを「スマートフォン時代の次世代コンテンツ」と定義し、今期20タイトル、来期100タイトルのリリースを目指してまいります。

(※ 当社調べ)



ゲームブックとは……

読者の選択によってストーリーの展開と結末が変わる、ゲーム性を持った書籍カテゴリです。「アドベンチャーゲームブック」「アドベンチャーブック」とも呼ばれることもあります。その作品の多くは、読者が物語の主人公となって冒険に旅立ち、困難に立ち向かいながら世界の平和を目指していく、ロールプレイングゲームやアドベンチャーゲームの形式を採用しています。1980年代に海外で誕生した後、間もなく日本へ上陸。世界で数百万部、国内でも数十万部を超えるシリーズが誕生するなど、当時の書籍市場に新しい潮流を創り出しました。

日本初！マルチデバイスでの音楽フェスライブ映像配信 第一弾は『夏びらき MUSIC FESTIVAL '12』



有料公式サイト最大規模の会員数を誇る総合ケータイエンターテインメントサイト「GIGA エンタメロディ」を運営する当社子会社の株式会社フェイス・ワンダワークス(以下：FWW)は、動画サイト「GIGA.TV」にて日本初の試みとしてマルチデバイス(テレビ、スマートフォン等)での音楽フェスライブの映像配信を行いました。

第一弾として2012年7月に行われた野外ライブイベント「夏びらき MUSIC FESTIVAL '12」を独占配信し、さらに9月30日まで期間限定で無料配信を行いました。

美空ひばり、一青窈などの珠玉の名曲を含む20タイトルをGoogle Playにて配信開始

FWWは、日本コロムビア株式会社が誇る珠玉の名盤20タイトルを、マルチコンテンツ配信ツール「Album App」により、アンドロイド端末向けにGoogle Playにて世界134カ国を対象に2012年9月29日より配信開始いたしました。

ダウンロード後のユーザーへも各種の情報やリンク、動画、音楽、画像などのコンテンツのプッシュ送信やSNSへのシェア機能によって、ユーザー自身によるソーシャル投稿も可能なエンターテインメントコンテンツの世界配信を可能としたツールです。



AKB48の超人気ユニット「Not yet」初のレギュラー番組が待望のDVD化



本DVDは、AKB48超人気ユニット「Not yet」大島優子、北原里英、指原莉乃、横山由依の4人のメンバーが、その人気ゆえスケジュールが合わずに、4人同時に揃えないのを完全に逆手にとり、「同じ時間に、4人のいる4箇所を中継でつなごう」という今までにない番組です。劇団ひとりやMCとして、Not yetのメンバーの魅力全開の放送を、12話まとめて楽しめるBOXタイプと、3話ずつ収録された値段的にもお得なタイプ(vol.1～vol.8)の2構成となっております。

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

連結財務データ

連結貸借対照表 (単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 2012年9月30日現在	前 期 2012年3月31日現在
資産の部		
流動資産	14,401	15,335
固定資産	7,779	8,182
有形固定資産	2,938	3,007
無形固定資産	400	422
投資その他の資産	4,439	4,752
資産合計	22,180	23,518
負債の部		
流動負債	1,382	2,908
固定負債	781	991
負債合計	2,163	3,899
純資産の部		
株主資本	19,833	19,381
資本金	3,218	3,218
資本剰余金	3,708	3,708
利益剰余金	13,558	13,106
自己株式	△ 651	△ 651
その他の包括利益累計額	172	211
少数株主持分	11	25
純資産合計	20,017	19,618
負債純資産合計	22,180	23,518

連結損益計算書 (単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 2012年4月1日～ 2012年9月30日	前第2四半期 2011年4月1日～ 2011年9月30日
売上高	3,413	29,787
売上原価	1,675	25,645
売上総利益	1,737	4,142
販売費及び一般管理費	1,173	3,057
営業利益	564	1,084
営業外収益	24	92
営業外費用	19	22
経常利益	569	1,154
特別利益	51	6,991
特別損失	19	80
税金等調整前四半期純利益	601	8,065
法人税等	106	1,771
少数株主損益調整前四半期純利益	495	6,293
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 14	144
四半期純利益	509	6,148

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 2012年4月1日～ 2012年9月30日	前第2四半期 2011年4月1日～ 2011年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 668	2,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	976	△ 5,956
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 259	△ 282
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 10	△ 11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	37	△ 3,800
現金及び現金同等物の期首残高	8,961	10,321
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△ 28	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,971	6,521

COMPANY OVERVIEW / SHAREHOLDERS INFORMATION

会社概要 / 株式情報 (2012年9月30日現在)

株式会社フェイス

事業内容	コンテンツ配信プラットフォームの開発およびビジネスモデルの構築
設立	1992年10月9日
資本金	32億1,800万円
上場取引所	東証一部
従業員数	104名 (連結152名)

取締役および監査役

代表取締役社長	平澤 創
取 締 役	佐伯 浩二
取 締 役	小清水 勝
取 締 役	佐伯 次郎
取締役(非常勤)	樋口 泰行 (日本マイクロソフト株式会社代表取締役社長)
常 勤 監 査 役	土屋 文男
監 査 役	清 水 章 (公認会計士)
監 査 役	菅 谷 貴子 (弁護士)

※樋口泰行は、社外取締役であります。
※土屋文男を除く監査役2名は、社外監査役であります。

アドバイザリー・ボードを構成する社外有識者

島田 精一	前独立行政法人住宅金融支援機構 理事長 日本ユニシス株式会社 特別顧問 公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団 評議員 国立大学法人千葉大学経営協議会 委員・学長選考委員 学校法人東京理科大学 特別顧問 学校法人根津育英会 評議員 武蔵学園後援会 副会長 財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 評議員 公益財団法人日伊協会 副会長 日本ヴェルディ協会 理事 東京二期会 理事
南部 靖之	株式会社バンナグループ 代表取締役グループ代表
堀 裕	堀総合法律事務所 代表弁護士 内閣府 公益認定等委員会 委員 日本年金機構・文部科学省大臣官房総務課・ 日本郵政株式会社 (ゆうちょ銀行・郵便局会社等) 各顧問弁護士 みずほグループ各社 顧問弁護士 国立大学法人千葉大学 理事・副学長 在日ロイヤルダッチシェルグループ各社 監査役
村瀬 清司	元社会保険庁 長官 企業年金連合会 理事長 株式会社損害保険ジャパン 非常勤顧問

株式状況

発行可能株式総数	1,990,000株
発行済株式総数	1,196,000株
株主数	13,589名

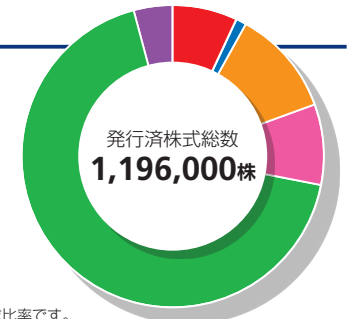
大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
平澤 創	472,670	41.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	50,150	4.36
株式会社レノ	40,366	3.51
バンクオブニューヨーク・シー・エムクライアントアカウント ジェイビーリアルタイムアイエスジーエフイー・エイシー	37,627	3.27
吉本興業株式会社	20,687	1.80
ドイツェバンクアーゲー・ロンドンビービー ノントリティークライアントツ613	18,584	1.61
田中 治雄	16,025	1.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,092	1.31
オールビー・アイエスティー・ロンドン・クライアントツアカウント	10,970	0.95
三浦 恵美	10,095	0.87

※当社は自己株式(47,950株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
※持株比率は自己株式(47,950株)を控除して計算しております。
※持株比率の表示単位未満の端数は、切り捨てて表示しております。

所有者分布状況(%)

金融機関	7.16
証券会社	0.91
外国法人等	11.60
その他法人	8.63
個人・その他	67.69
自己名義株式	4.01



※発行済株式総数1,196,000株の構成比率です。
※構成比の表示単位未満の端数は、四捨五入して表示しております。